

平成 25 年 2 月 12 日 (火)

三島地域委員会第 2 分科会のまとめ
「子どもたちの健やかな成長のために」

第 2 分科会では、住みよいみしま地域を目指すために、地域の宝である子どもたちの健やかな成長のために、子どもを取り巻く環境など様々な事柄について話し合いを行い提言をまとめました。

1 日吉小学校区の放課後児童クラブ、子ども広場の活動場所について

現在は鳥越集落センターを借用していますが、交通量の多い県道の横断や、積雪による狭い雪道移動などを考慮し、子どもたちに安心・安全な環境になるよう日吉小学校内の空きスペースを活用できるよう改善を求めます。

2 子育て談話室のあり方について

平成 23 年度から取り組んでいる青少年育成会議の「子育て談話室」は、子育ての悩みや問題点などを共有し、地域と学校が一体となって取り組んでいます。保護者の関心事や子育てに必要な身近なテーマを考慮し、子育てに関わる方や地域住民の方々も参加しやすい、より充実した談話室及び健全育成事業の取り組みが必要です。

3 みしま地域のボランティア活動のあり方について

みしま子どもの広場に参加してくださるボランティアの方々は、配食や配達サービスなど、地域内のボランティアを必要とする複数の事業にも協力されています。新たな担い手が不足しているなか、ボランティア頼みの事業はその目的や役割をもう一度見直す必要があります。また社会福祉協議会と連携し、ボランティアが参加しやすい環境の整備や登録制度の改善が必要です。

4 連携と協力による活動の推進

子育ては両親だけではなく、地域に住む各年代層で一緒に考えることも必要です。子育てが終わった階層を巻き込んだ取組みも推進するべきです。

また、三島支所庁舎には行政・コミュニティ推進協議会・社会福祉協議会の 3 組織があり、地域には子どもたちに関わる様々な団体もあります。それぞれの存在目的や活動は異なりますが、「住みよいみしま地域」を作るための組織であることに変わりはありません。情報の共有や連携により活動の幅も広がり、事業効果も向上すると考えます。

まとめ

「住みよいみしま地域」の原点である、みしまコミュニティセンターを中心としたコミュニティの活性化を図りながら、これからの地域リーダーの育成を含め様々な団体と子どもを取り巻く環境改善について継続的に審議していく体制づくりが必要です。